

PRESS RELEASE

## デジタルアーツ、自治体公式チャンネルのみ閲覧許可する機能を搭載

～YouTube アクセスを禁止していても、官公庁・自治体の公式動画チャンネルを一括で閲覧許可できる～

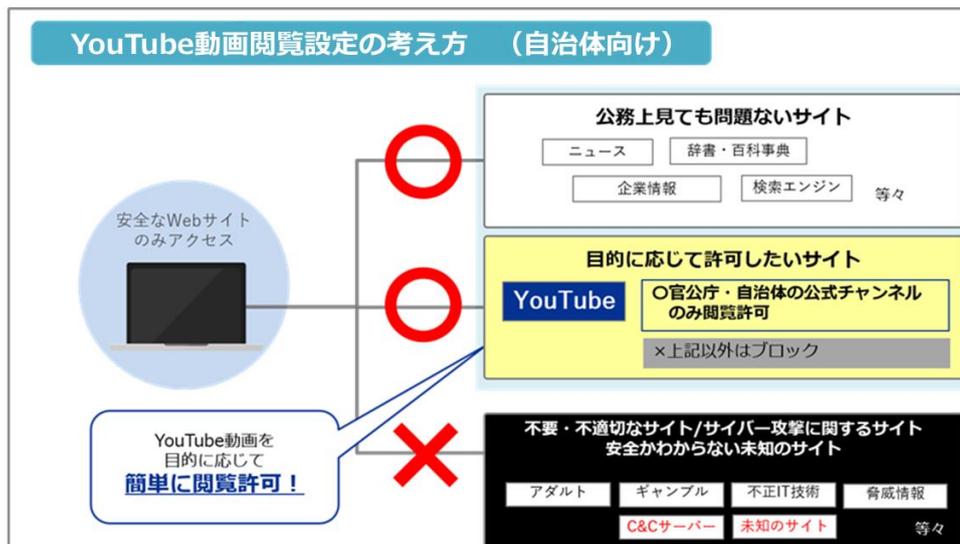
情報セキュリティメーカーのデジタルアーツ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:道具 登志夫、以下 デジタルアーツ、証券コード 2326)は、Web セキュリティ製品「i-FILTER」における、YouTube など特定の Web サービスを目的に応じて簡単に閲覧制御設定ができる「Web サービス制御」機能で、官公庁や自治体の公式動画チャンネルのみを閲覧許可できる機能を追加したことを発表します。

### 官公庁・自治体の公式動画チャンネルを閲覧許可できる設定が、簡単な操作で可能に

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、各自治体でテレワークや行政のデジタル化などが進められています。また、2020年12月には総務省から「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」が発表され、自治体におけるセキュリティ対策はテレワークや行政のオンライン化に合わせて最適化していくことなどが盛り込まれました。

こうした中デジタルアーツでは、自治体様の安全なインターネット環境を実現する Web セキュリティ製品「i-FILTER」と、そのクラウド版「i-FILTER@Cloud」をご提供しております。

最新版の「i-FILTER」Ver.10.46R01 と「i-FILTER@Cloud」において、今回、自治体様の安全な環境を担保しつつ、効率的に本製品をお使いいただけるよう、YouTube 動画閲覧の設定を簡単にできる機能を追加しました。



「i-FILTER」は、サイバー攻撃に利用される悪意ある URL やマルウェアダウンロードを防ぎ、安全な Web アクセスのみを許可するデジタルアーツ独自のホワイトリストによるフィルタリング(『ホワイト運用』)で強固なセキュリティ環境を築いております。この中で、業務上必要な Web サイトへのアクセスは阻害しないよう、フィルタリングテンプレートを設けたり、ユーザー様が個別でアクセス許可したいサイトを簡単に設定できる機能を備えており、これにより業務効率を下げないセキュリティ運用が可能です。

このフィルタリングルール設定で、多くのユーザー様にご利用いただいている有効な機能の一つが、「Web サービス制御」機能です。本機能は、YouTube 動画や SNS など業務上特定の目的で必要となる Web サービスについて、管理者が目的に応じて簡単に閲覧許可または禁止を設定できる機能です。

昨今では、文部科学省公式チャンネルや学習用動画などカテゴリごとにまとめて閲覧許可設定できる機能を付帯し、学校における 1 人 1 台の学習用端末で活用されています。

今回、新たに自治体向け機能として、官公庁・自治体の公式動画チャンネルを一括で閲覧許可できる機能として、「Web サービス制御」の「官公庁/自治体チャンネル」を新たに追加しました。

「官公庁/自治体チャンネル」には、12の省庁と全国47都道府県の主要自治体の公式動画チャンネル計30万以上※1が含まれており、チェックボックスのオンオフなどの簡単な操作でこれらの公式チャンネルのみ閲覧許可し、その他のYouTube動画閲覧を禁止することができます。

## 「Webサービス制御」設定画面



サービス名	有効	機能名	アクション	許可カテゴリ名	リスク
<input type="checkbox"/> YouTube (Google)		YouTube 閲覧	許可	動画配信/アップローダー/ 検索エンジン/Web翻訳・ URL変換/音楽	1
		YouTube 一般動画閲覧	ブロック	動画配信/アップローダー	2
		文部科学省公式チャンネル 閲覧	許可	動画配信/アップローダー	2
	<input checked="" type="checkbox"/>	官公庁/自治体公式チャンネル(文部科学省除く) 閲覧	許可	動画配信/アップローダー	2
		Tokyo 2020公式チャンネル 閲覧	ブロック	動画配信/アップローダー	2
		YouTube コメント投稿	ブロック	動画配信/アップローダー	3
		YouTube 動画アップロード	ブロック	動画配信/アップローダー	3

### 「i-FILTER」の「Web サービス制御」機能で柔軟なフィルタリングルール設定が可能に

安全な Web アクセスのみを許可するホワイトリストによる運用『ホワイト運用』では、現場の業務に必要な Web アクセスを禁止しないよう、業務などの目的によってフィルタリングテンプレートを設けたり、ユーザー様が簡単にフィルタリングルール設定できる機能を備えております。中でも、「Web サービス制御」機能は、YouTube や Facebook のほか、ファイルアップローダーなど目的に応じて使い分けたい Web サービスを、簡単にアクセス許可や禁止の設定ができる機能で、現在 1700 以上の Web サービスが設定できるようになっています。

※1 2022 年 2 月 18 日時点

### デジタルアーツ株式会社 概要

Web、メール、ファイルなどのセキュリティソフトウェアの提供を核に事業展開する情報セキュリティメーカーです。1995 年の創業以来、「より便利な、より快適な、より安全なインターネットライフに貢献していく」を企業理念とし、有害情報の閲覧を制限する Web フィルタリングソフトを開発、以来企業・公共・家庭向けに情報セキュリティ製品を提供しております。

東京都千代田区大手町 1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェスタワー14F

URL: <https://www.daj.jp/>

＜本リリースに関するお問い合わせ＞

※新型コロナウイルス感染症拡大に伴う在宅勤務実施中のため、お問い合わせ先は下記とさせていただきます  
デジタルアーツ株式会社 広報担当 山田 (TEL : 090-1555-7254 / E-mail : [press@daj.co.jp](mailto:press@daj.co.jp))

※ デジタルアーツ、DIGITAL ARTS、i-FILTER、info board、Active Rating System、D-SPA、NET FILTER、SP-Cache、White Web、ZBRAIN、クレデンシャルプロテクション、ホワイト運用、m-FILTER、m-FILTER MailFilter、m-FILTER Archive、m-FILTER Anti-Spam、m-FILTER Anti-Virus、m-FILTER File Scan、Mail Detox、m-FILTER EdgeMTA、EdgeMTA、FinalCode、i-フィルター、DigitalArts@Cloud、Desk@Cloud、Desk、D アラートおよび D コンテンツその他の弊社・弊社製品関連の各種名称・ロゴ・アイコン・デザイン等はデジタルアーツ株式会社の登録商標または商標です。

※ その他、本書に記載されている各社の社名、製品名、サービス名およびロゴ等は、各社の登録商標または商標です。